

目指せ！緑と環境のスペシャリスト

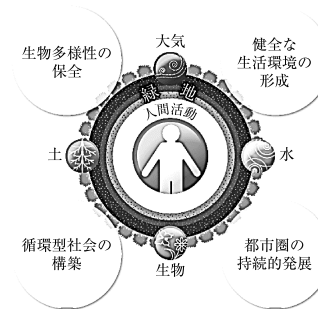
大阪府立大学・生命環境科学域・緑地環境科学類

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1

(最寄り駅：地下鉄御堂筋線・南海高野線 なかもず駅)

URL：http://www.osakafu-u.ac.jp

緑地環境科学類は全国でもまれである、「緑地」という言葉が入った学科で、農業工学をはじめ、生態学、造園学、環境経済学などの学問を土台として、大気・土・水・生物に関わる自然環境ならびにそれらが取り巻く人間活動の健全なあり方を探求しています。具体的には、生物多様性の保全、循環型社会の構築、健全な生活環境の形成、都市圏の持続的発展と言ったテーマを掲げており、地域環境工学の一端を担っています。一言に緑地と言っても、森林、農地、都市公園など様々な規模のものがあり、一方で砂漠も本学類では、「緑地」として重要な研究対象と捉えています。それぞれが抱えている問題は多種多様であることから、それらの解決アプローチにおいて臨機応変に対応していく必要があります。土や水の物理学・化学的特性を追求するためにミクロな視点で見る必要があることもあれば、適切な緑地管理・維持を確立するためにマクロな視点で観察することも求められます。あるいは、緑地と人間が調和した環境を創成するために緑地と社会との関わりに着重点を置くこともあります。学類内には室内レベルの実験、フィールド調査、解析シミュレーションまたは社会調査に精通した各専門家も在籍して



おり、時にはいくつかの学問分野の知見を横断的に駆使した、学際的な研究も展開されています。すなわち、工学や農学に関する知識や測定技術を専門的に身に付けられるのはもちろんのこと、現代の社会・経済問題に直に触れる機会に数多く出会うため、社会人としての一般素養を涵養することもできます。そのため、卒業生の就職先も公務員、各種コンサルタントから製造業、金融機関まで多岐に渡っており、将来性に富んだ学問の場であると自負しています。

資格取得：教員免許（理科（中高）・農業・技術）測量士補、日本緑化センター認定樹木医補・自然再生士補

就職先：農林水産省、国土交通省、大阪府、和歌山県、堺市、水資源機構、国立環境研究所、農研機構、三祐コンサルタンツ、日化エンジニアリング、竹中工務店、ヤンマーグリーンシステム、森永乳業、三井住友銀行など